

陽光ビルサービス株式会社

清掃DX(ロボット)で作業を標準化し、人員不足でも品質を安定化

都道府県 宮城県

従業員数 1,080人

事業 ビルメンテナンス

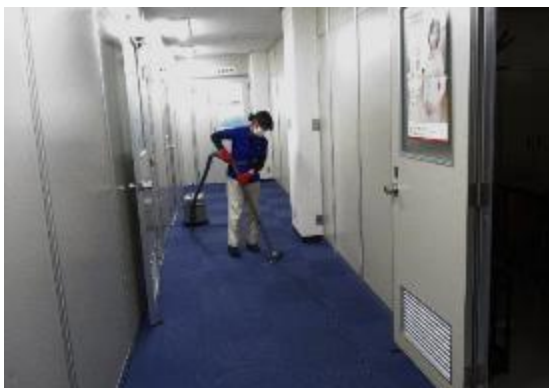
事業概要

・1957年創業。オフィスビル、ホテル、マンション、公共施設、文化施設、病院、学校、商業施設などの総合管理会社として従事。

・清掃、設備管理、警備業務を中心に現在では建築・設備の修繕工事、施工管理なども行っている。



抱えていた課題



- 社内の高齢化や採用難等によって、スタッフの疲弊や人手不足の状況が続いていた。
- 現状の清掃担当者の中でも、スタッフによって作業品質のばらつきがあった。
- 現場によっては掃除機を階段で持ち運ぶ必要があり、転倒による労災のリスクがあった。

導入後の変化、効率化された業務

- 床面清掃の一部をロボットによる自動清掃で行った。
- 清掃箇所にロボットを設置することによって転倒リスクのある資機材の持ち運びを減らした。
- 夜間・早朝の清掃員への負担が軽減された。
- 人の確保がしづらい時間帯の作業をロボットが担当。
- 広い床面の自動化により人手不足でも品質を維持できるようになった。

導入した「清掃ロボット」の特徴

- 中型ロボットは広い面積を清掃し、小型ロボットは狭い場所を清掃可能。
- 遠隔で管理をすることができ、様々な状況に対応した清掃を行うことができる。

成果



- ロボット導入により作業品質が均一化され、床面清掃の作業時間の削減にも繋がった。
- スタッフの身体的負担軽減と離職防止に繋がった。
- 物を持ち運びながらの移動が減り、怪我のリスクが削減できた。